

資 料 編

- 協議テーマ
- 第5期社会教育委員名簿
- 協議経過
- 少年少女スポーツ・文化団体ヒアリング記録
- 「子どものスポーツ・文化活動」アンケート調査
- ブロック別活動実態資料
- 平成18年度青少年育成地区委員会事業実施予定一覧

平成16年11月4日

葛飾区教育委員会

第5期 社会教育委員の会議協議事項について

1 協議事項

身近な生活圏における子どものスポーツ、文化芸術活動の推進施策のあり方について

2 理由

子どもにとってスポーツ・文化活動は、心身の両面にわたる健全な発達に大きな意義がある。また、子ども時代に豊かなスポーツ、文化芸術活動を体験することは、生涯にわたってこれらの活動を主体的におこなう基礎となり、生きがいある充実した生活や明るく豊かで活力に満ちた社会の形成に寄与するものである。

加えてスポーツ、文化芸術活動は、人間の可能性を追求する営みのひとつであり、競技スポーツにおける選手たちの極限への挑戦や優れた文化芸術は、見る者にも大きな感動や楽しみ、活力を与えるものである。

これまで子どものスポーツ、文化芸術活動の多くは、学校教育が担っている。しかしこれらの活動は、どうしても学校の段階別で断ち切られた活動とならざるをえない。

文部科学省では、平成12年9月に策定した「スポーツ振興基本計画」により、生涯スポーツ社会の実現に向けた地域におけるスポーツ環境の整備及び競技力の総合的な向上方策などに取り組んでいる。

また、文化庁では、地域に根付いた文化活動が活発に行われるようにするため、子どもに対しては伝統文化を計画的・継続的に体験・習得できる機会を提供する「伝統文化こども教室事業」を実施している。

そこで、部活動等の機会の少ない小学生を主な対象として、地域において放課後や週末にスポーツ、芸術文化・伝統文化活動ができる場や機会の整備充実を、学校教育との関連を踏まえながら推進していく必要がある。

その際、すべての子どもへのスポーツ、芸術文化・伝統文化活動への普及・促進とともに、優れた能力を持つ子どもがより一層その競技力や文化的創造力・表現力を高め得ることが両立する場、機会を整備していくための具体的な方策について検討していくことが大切である。

第5期 葛飾区社会教育委員名簿

NO	氏名	現職等	選出区分	備考
1	酒井 榮一	葛飾区体育協会副会長	社会教育関係者	議長
2	森川 貞夫	日本体育大学教授	学識経験者	副議長
3	久田 邦明	神奈川大学講師	学識経験者	
4	澤口 勝利	葛飾区立小学校PTA連合会代表	社会教育関係者	
5	中山 文子	葛飾区文化協会総務	社会教育関係者	
6	増井 範男	わくわくチャレンジ広場 半田小学校運営委員会委員長	社会教育関係者	
7	木室 忠明	葛飾区立半田小学校校長	学校教育関係者	
8	菅 正	葛飾区立中川中学校校長	学校教育関係者	

第5期葛飾区社会教育委員の会議の協議経過

第1回会議（平成16年11月4日 庁議室）

- ・委嘱 ・議長、副議長互選 ・協議事項決定

第2回会議（平成17年1月20日 教育委員会室）

- ・小学生のスポーツ・体育に関する活動の現状（小学校教育研究会体育科部報告）
- ・区内の少年少女スポーツの現況（生涯スポーツ課報告）

第3回会議（平成17年3月23日 半田小学校）

- ・「葛西ばやし」「半田小学校わくチャレ」見学 金町葛西囃子保存会のみなさんと懇談
- ・「子どもへの伝統文化活動の指導の意義と課題」（中山文子委員報告）

第4回会議（平成17年5月26日 教育委員会室）

- ・社会教育関係団体への補助金交付審議 ・今後の協議の進め方について検討

第5回会議（平成17年7月22日 ポニースクールかつしか）

- ・「ポニースクールかつしか」見学 ・ポニースクール事業説明、事業実施者と懇談
- ・わくわくチャレンジ広場事業の説明（青少年課長）

第1回小委員会（平成17年8月22日 区職員研修所）

- ・小委員会の活動計画及び現状把握

第2回小委員会「少年少女スポーツ団体へのヒアリング」（平成17年9月22日 区職員研修所）

- ・区内少年少女スポーツ関係6団体からヒアリング

第3回小委員会「青少年文化団体へのヒアリング」(平成17年10月25日 区職員研修所)

- ・区内青少年文化関係5団体、スポーツ関係1団体からヒアリング

第4回小委員会(平成17年11月15日 教育委員会室)

- ・青少年文化・スポーツ団体とのヒアリングのまとめ
- ・子どものスポーツ・文化芸術活動の現状について協議

第6回会議(平成17年12月26日 金町地区センター)

- ・子どものスポーツ・文化芸術活動の現状と課題について協議

第5回小委員会(平成18年1月31日 新小岩社会教育館他)

- ・社会教育館利用団体連絡協議会からの要望 ・葛飾区児童会館、ひまわり文庫見学
- ・意見書検討会(平成18年2月14日 教育委員会室)
- ・社会教育館利用団体連絡協議会からの要望について
- ・区立中学校の夜間照明設置について

第7回会議(平成18年2月25日 習志野市 秋津コミュニティ)

- ・秋津コミュニティの見学 ・習志野ベイサイドスポーツクラブ見学

議長・副議長・学識経験者会議(平成18年3月20日 教育委員会室)

- ・社会教育館と中学校の夜間照明についての意見の検討

第8回会議(平成18年4月21日 703会議室)

- ・青少年文化・スポーツの現状と問題点、課題について協議
- ・起草委員会編成の確認

第1回起草委員会(平成18年5月19日 教育委員会室)

- ・座長互選 ・「提言」の構成の検討

第9回会議(平成18年5月26日 705会議室)

- ・社会教育関係団体の補助金審議 ・「提言」の構成の協議

第2回起草委員会(平成18年6月22日 705会議室)

- ・構成の検討 ・現状と課題の協議

第3回起草委員会(平成18年7月19日 柴又社会教育館)

- ・高砂小学校校庭の芝生化見学 ・新柴又児童館見学
- ・現状と課題の整理 ・提言(案)の検討と執筆分担

第4回起草委員会(平成18年8月23日 教育委員会室)

- ・起草案案検討、協議

第5回起草委員会(平成18年9月11日 教育委員会室)

- ・「提言」案の検討、協議

第10回会議(平成18年9月29日 教育委員会室)

- ・「提言」の最終調整

第11回会議(平成18年10月31日 703会議室)

- ・「提言」の最終確認と提出

少年少女スポーツ・文化団体へのヒアリング記録

社会教育委員の会議（小委員会）において、少年少女のスポーツ・文化団体の実態把握のため、団体指導者へのヒアリングを実施した。

○実施月日 平成17年9月22日・10月25日

○会場 葛飾区職員研修所

○ヒアリング団体

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1 少年野球連盟 | 2 奥戸青空小学女子ソフトボール部 |
| 3 南綾瀬フットボールクラブ（サッカー） | 4 花の木小クラブ（バドミントン） |
| 5 上平井剣友会（剣道） | 6 水元クラブ（バスケットボール） |
| 7 どんぐり（障害児バスケットボール） | 8 堀切小谷野太鼓（和太鼓） |
| 9 ヒッポファミリークラブ（多言語活動） | 10 かつしか子ども劇場 |
| 11 たかさご児童合唱団パレット | 12 ひまわり文庫（私設文庫） |

1 スポーツ団体指導者へのヒアリングで出された主な意見等

(1)子どもにとってのスポーツ活動の効果、意義について

- ・子どもの体力低下をふせぐ。
- ・考える力、行動力、協調性が養われる。体験が大人になったときに役立つ。
- ・ルールとマナーが大事で、あいさつや返事などができるようになること。このようなことが大事だとスポーツを通して感じて欲しい。
- ・団体意識、協調性、体力面での成長。

(2)子どものスポーツ活動の指導者として大切な資質や能力について

- ・連盟主催の研修会を行っている。
- ・技術の基礎知識を前提に、よい例、悪い例についての経験談、事例を聞きたい。
- ・技術指導力だけではだめで、生活面の指導力が必要。
- ・子どもへの愛情と情熱が必要。
- ・指導者講習会を継続的、定期的実施し、子どもへの関わり方や新ルールのことなど学べると良い。
- ・子どもの意欲を引き出すためにも、指導者の言葉がけの大事さを感じている。
- ・子どもを心身とも育てるには、子どもが好きでないとできない。
- ・障害のことを知って、障害児とじっくり付き合ってくれる人。
- ・指導者研修会では身体障害者のことが主で、知的障害者については不十分である。

(3)指導にあたって重視していることについて

- ・野球を好きになって欲しい、おもしろさを感じて欲しい。
- ・楽しく活動させること。自主性を持った選手の育成。
- ・子どもの健全育成

- ・フェアプレー精神を養うこと。
- ・みんなで遊んで欲しい。
- ・スポーツの楽しさ、仲間と一緒にやることの楽しさを感じて欲しい。
- ・スポーツを通して大人と子どもが顔見知りになり、町であいさつがし合える関係になると良い。
- ・大勢の指導者が関わるほうが、子どもを多面的にとらえられて良い。
- ・親子でスポーツを楽しんでもらうようにしている。
- ・精神修養であって礼儀を重んじる人格形成。
- ・バスケットを好きになってもらわないと、スポーツに対する情熱が途絶えてしまう。
- ・障害児の場合、視野を広げ、太らせない活動的な生活、我慢の経験が大切で、こうした社会体験の場と考えている。
- ・障害児の「きょうだい」にも一緒に来てもらい、支えていくことを感じ取ってもらっている。

(4) 学校のクラブ活動と地域スポーツのかかわりについて

- ・部活動と両立できるように運営している。
- ・中学部活動の教員の指導者がいない状況は、子どものスポーツ環境を減らしている。自分たちの活動は底辺を広げる活動だ。
- ・顧問の先生が確保できない状況があり、放課後のスポーツは、早く社会体育に移行して欲しい。そうすれば子どもがいろいろなスポーツを楽しめ、好きなスポーツを選べる。
- ・中学校10校で剣道部があるが、指導できる教員は多くはない。地域顧問・指導者で維持されている。

(5) 活動上の障害、困っていることについて

- ・小学校高学年の塾、中学生の受験による時間調整
- ・練習会場の確保、ナイター設備
- ・新入会員の確保
- ・遠征費用の確保
- ・子どもの託児所的な意識をもった親
- ・不審者対策が心配
- ・学校体育館の使用料が有料になったことで、小規模の会では運営が厳しい。
- ・人を信じない、我が子本位の保護者の意識

(6) その他

- ・子どもの内はいろいろなスポーツを楽しんで欲しいので総合型クラブのような場を望む。
- ・総合型は、経営ビジネス、マネジメントにならないと運営できない。
- ・日本人はスポーツにお金を出すことに慣れておらず、ボランティアに頼る傾向があり問題。ボランティアに頼りすぎては息切れしてしまう。
- ・親も指導者任せの傾向があり、もっと関心を持つべきだ。
- ・学校体育館も授業時間内であっても、空いていれば開放出来ないか。
- ・夜間10時位まで体育施設が利用できるとよい。

- ・学校体育館は大人の利用が増える中で、子どもの利用が圧迫されている。学校体育館は子ども優先で考えるべきだ。
- ・子どもが自ら望んで剣道を始めるのは、両親がやっている場合だ。
- ・小学生障害児のバスケット大会がない。経験させてあげたい。
- ・障害児と一緒に活動した子どもたちがいろいろ学んだと感想文を書いてくれる。
- ・わくチャレでも障害児を受け入れてもらい、健常児と普通に遊んで欲しい。

2 文化団体指導者へのヒアリングで出された主な意見等

(1) 子どもにとっての文化活動の効果、意義について

- ・大勢の人、異年齢の中で育つ良さ。
- ・好きなことをすることで自信がつくこと。
- ・子どもの想像力が豊かになり、またやさしさにつながる。
- ・集中力を養い、規律を守る心を育てることができる。
- ・異年齢の中でチームワークや思いやりなどが育ち、社会を見る目が広がってくれると思う。
- ・メンバーで老人ホームでのボランティア活動を行った際、子どもの力のすばらしさが発揮され、高齢者の反応までに顕著な効果が現れた。

(2) 子どもの文化活動の指導者として大切な資質や能力について

- ・忍耐強さが大切。
- ・挨拶などの礼儀作法も含め指導すること。
- ・子どもの成長を認め、褒めること。
- ・自分が楽しみながらやること。
- ・子どもの心に寄り添え、遊び心があること。
- ・子どもたちの家庭事情を十分に理解し、愛情と根気をもって接すること。
- ・子どもがとても好きであること。

(3) 指導にあたって重視していることについて

- ・子ども一人一人の性格に合わせて指導。
- ・国や言葉の違いを超えて仲良くなれるような人を育てたい。
- ・言葉は人間の間で育つものであり、仲間同士のコミュニケーションを大切にしている。
- ・子どもとつきあうということ。児童の権利条約の31条、精神、休息、余暇についての児童の権利を重視。
- ・ひとつの曲を作り上げるために、みなが思いやりのある心を持つことが大切である。
- ・好きなことをして過ごせる居心地のよい場所にすることが大切。
- ・親子ともども交流できるコミュニケーションの場とすること。

(4) 学校教育とのかかわりについて

- ・音楽の邦楽の授業のために指導依頼があるが、学校に用具がなく持ち込みは大変であり、破損の心配もある。区で貸し出し用の太鼓をそろえて欲しい。

- ・中学校の国際理解教育に協力している。
- ・学校公演が減っているのは残念。学校教育の中では重要だと思う。
- ・例えば学校の休み時間に合唱指導の時間を作ってくれれば、多くの子どもが合唱や音楽に興味をもってくれると思う。

(5) 活動上の障害、困っていることについて

- ・太鼓の購入費が高価。修理費が高価。
- ・最近子どもがいうことを聞かなくなった。
- ・親の口出しが多くなった。教えてもらって当然という意識。
- ・勉強との両立
- ・新規メンバーの確保
- ・交通の便の良い会場が少なく、便の良い会場は利用率が高く使えない。
- ・活動を多くの方に紹介する、知ってもらう方法がない。
- ・乳幼児と親との子育てクラブの会場確保が難しい。
- ・会員数の減、経費の減
- ・忙しく自分の時間のやりくりがつかず、思うように文庫活動できないこと。

(6) 地域で文化活動が盛んになるために大切なことについて

- ・太鼓の不足があって、依頼があっても十分な指導ができない。道具の確保が必要。
- ・文化活動は子どもにとって大変重要で、文化活動を行う権利があるという認識を持つ大人が増えるといい。
- ・親の音楽への興味関心が大切である。
- ・子どもを見守る多くの人々の存在が必要。

(7) 団体の将来展望や夢

- ・活動の中から指導の後継者が出てくれるといい。
- ・息の長いチームでありたい。
- ・子どもの言語環境が豊かになり、外国人と自然に交流できると良い。
- ・多くの鑑賞の機会と公演の場所があって、それを子ども劇場でネットワーク化する仕組みができれば良い。
- ・会員が増えればボランティア活動や合宿など多様な活動ができる。
- ・子どもたちに日本の古きよき曲を受け継いでいってもらいたい。
- ・文庫を毎日開室したい。

(8) その他

- ・地域の祭りに、他の学校とともに出演している。
- ・行き帰りも含め、事故がおきないようにすることに神経を使う。

「子どものスポーツ・文化活動」アンケート調査集計結果

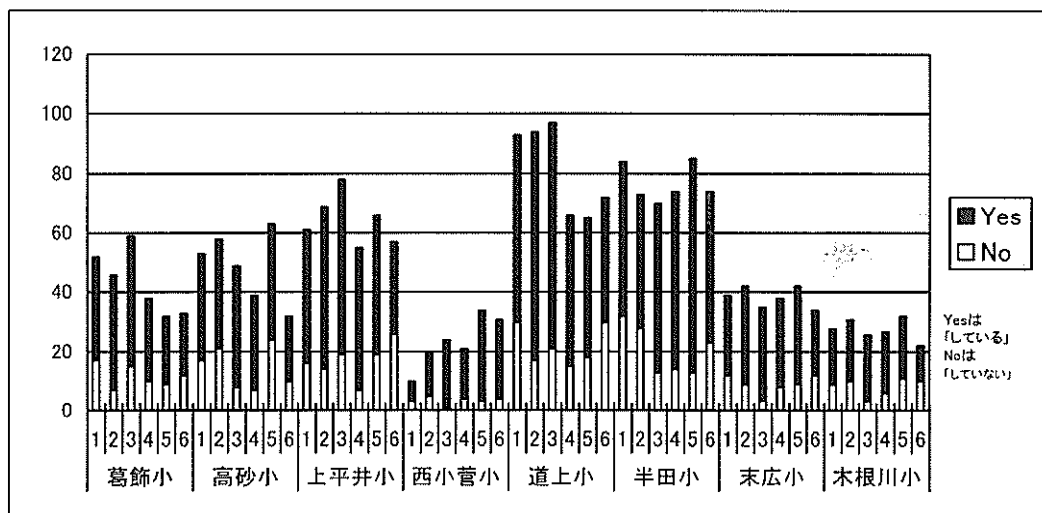
第5期葛飾区社会教育委員の会議

葛飾区教育委員会事務局生涯学習課

- 1、目的 第5期社会教育委員の会議の協議テーマ「身近な生活圏における子どものスポーツ・文化芸術活動の推進施策のあり方について」の審議のための基礎的な資料を得ることを目的とする。
- 2、実施時期 平成17年11～12月
- 3、実施方法 校長会の協力により区内小学校8ブロックから各ブロック1校を選出し、学校を通して保護者が家庭でアンケート用紙に記入を行う。
- 4、調査対象 8小学校の全児童調査
(1～6年生3,261人対象・回収数 2,423人)
- 5、調査内容 小学生の学校教育外におけるスポーツ・文化活動の実態把握
- 6、集計結果

問1～3 調査実施校別 スポーツ・文化活動の有無の状況

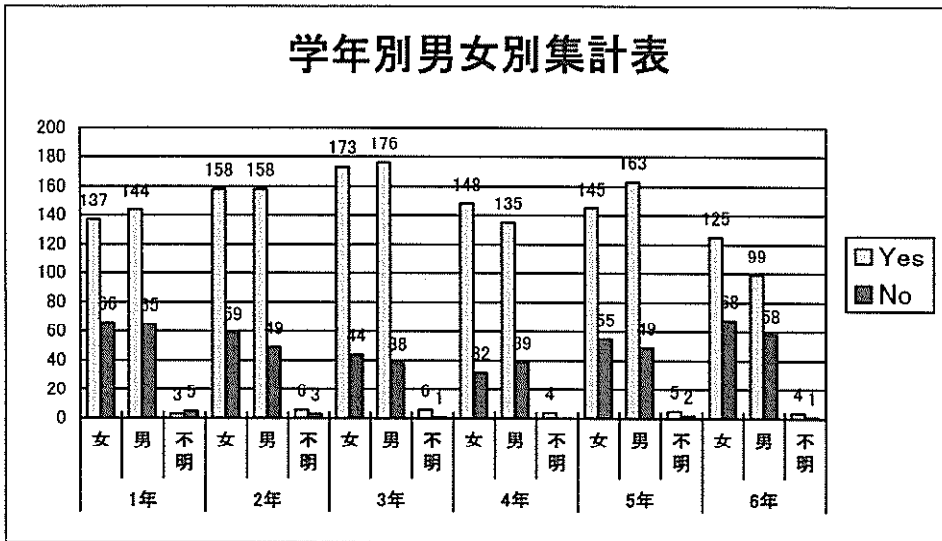
ブロック	学校名	回収数	している人数	していない人数	している率
第1ブロック	上平井小学校	386	285	101	73.83%
第2ブロック	木根川小学校	166	117	49	70.48%
第3ブロック	葛飾小学校	260	190	70	73.08%
第4ブロック	西小菅小学校	140	120	20	85.71%
第5ブロック	道上小学校	487	356	131	73.10%
第6ブロック	高砂小学校	294	207	87	70.41%
第7ブロック	末広小学校	230	177	53	76.96%
第8ブロック	半田小学校	460	337	123	73.26%
計		2423	1789	634	73.83%



している・していない男女別全体集計

性別	している	していない	計
男	875人 (74.6%)	298人 (25.4%)	1173人
女	886人 (73.2%)	324人 (26.8%)	1210人
性別未記入	28	12	40人

学年別男女別集計表

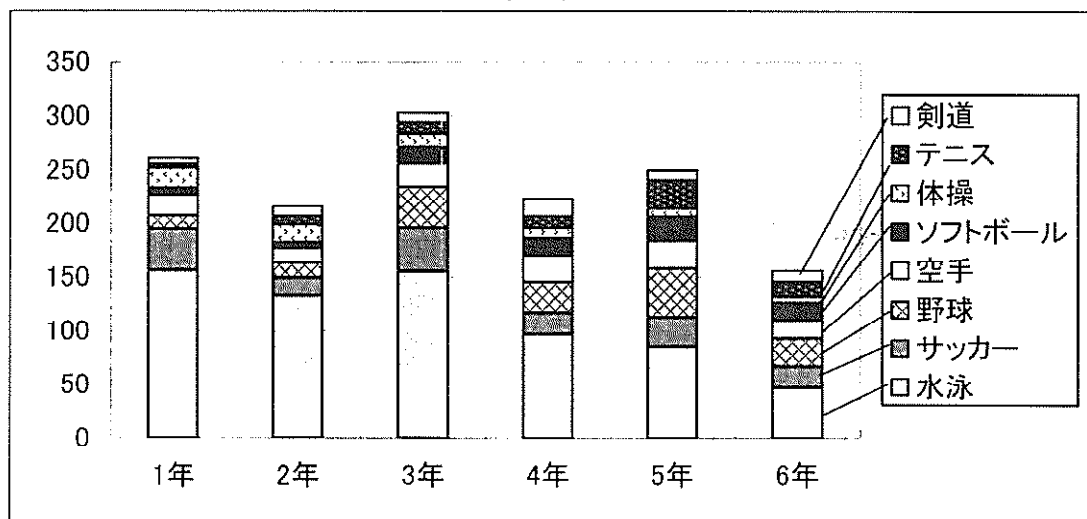


問4の1 スポーツ・文化活動種目別集計

スポーツ系活動内容(種目)一覧

番号	活動内容	分野	系統	人数	備考
1	水泳	個人スポーツ	スポーツ	673	
2	サッカー	団体スポーツ	スポーツ	164	
3	野球	団体スポーツ	スポーツ	163	
4	空手	武道	スポーツ	124	
5	ソフトボール	団体スポーツ	スポーツ	80	
6	体操	体操	スポーツ	73	
7	テニス	個人スポーツ	スポーツ	69	
8	剣道	武道	スポーツ	63	
9	新体操	体操	スポーツ	38	
10	バスケットボール	団体スポーツ	スポーツ	37	
11	柔道	武道	スポーツ	36	
12	スポーツクラブ	体操	スポーツ	30	
13	バレーボール	団体スポーツ	スポーツ	29	
14	バドミントン	個人スポーツ	スポーツ	24	
15	その他武道	武道	スポーツ	15	
16	乗馬	個人スポーツ	スポーツ	13	
17	エアロビクス	体操	スポーツ	11	
18	少林寺拳法	武道	スポーツ	7	
19	合気道	武道	スポーツ	4	
20	ラグビー	団体スポーツ	スポーツ	3	
21	アイスホッケー	団体スポーツ	スポーツ	3	
22	ゴルフ	個人スポーツ	スポーツ	3	
23	相撲	武道	スポーツ	2	
24	ジャザサイズ	体操	スポーツ	2	
25	その他スポーツ	その他スポーツ	スポーツ	2	
26	レスリング	武道	スポーツ	1	
27	少年消防団	青少年団体	その他の活動	11	
28	ボーイスカウト	青少年団体	その他の活動	6	
29	交通少年団	青少年団体	その他の活動	2	
計				1688	

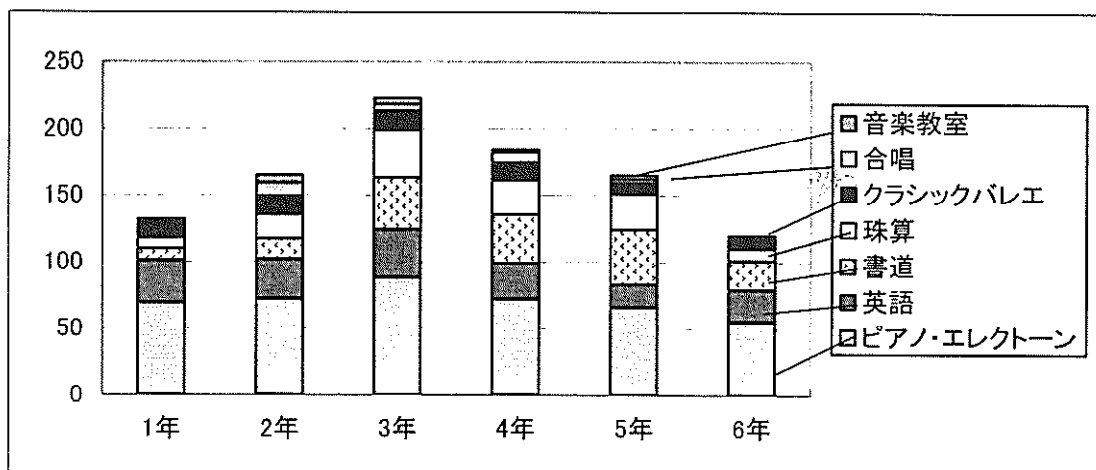
スポーツ系学年別種目ベスト8



文化系活動内容（種目）一覧

番号	活動内容	分野	系統	人数	備考
1	ピアノ・エレクトーン	音楽	文化	422	
2	英語	教養	文化	166	
3	書道	美術	文化	162	
4	珠算	教養	文化	124	
5	クラシックバレエ	舞踊	文化	68	
6	合唱	音楽	文化	27	
7	音楽教室	音楽	文化	20	
8	吹奏楽・器楽	音楽	文化	17	
9	ダンス	舞踊	文化	16	
10	ヴァイオリン	音楽	文化	11	
11	絵画教室	美術	文化	10	
12	ジャズダンス	舞踊	文化	9	
13	ヒップホップダンス	舞踊	文化	8	
14	造形教室	美術	文化	7	
15	囲碁・将棋	生活文化	文化	6	
16	茶道・華道	生活文化	文化	5	
17	お囃子	音楽	文化	4	
18	鼓笛隊	音楽	文化	4	
19	演劇	演劇	文化	4	
20	モダンバレエ	舞踊	文化	4	
21	日本舞踊	舞踊	文化	4	
22	バトントワリング	舞踊	文化	4	
23	和太鼓	音楽	文化	3	
24	自然体験	教養	文化	3	
25	サイエンス教室	教養	文化	3	
26	ギター	音楽	文化	2	
27	その他舞踊	舞踊	文化	2	
28	料理	生活文化	文化	2	
29	その他文化活動	生活文化	文化	4	
30	民謡	音楽	文化	1	
31	区主催の教室	青少年団体	その他の活動	1	
計				1123	

文化系学年別種目ベスト7



問4の1 活動の内容

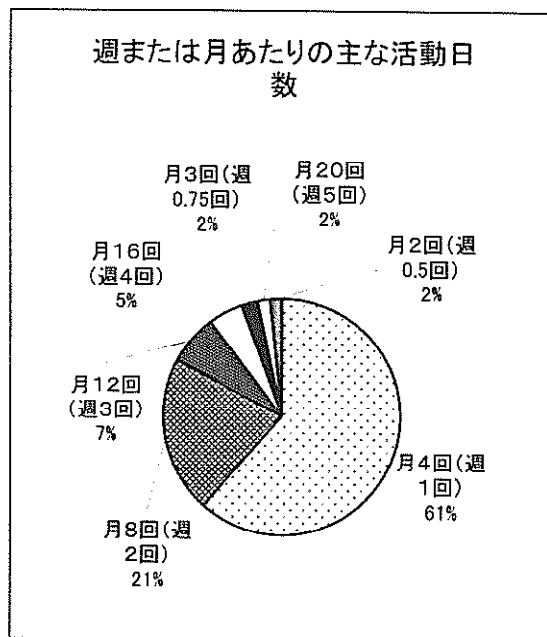
学年別項目別ベスト5

1年	女 211人	水泳 ピアノ・エレクト 英語 新体操 体操 クラシックバレエ その他	65 49 19 12 11 11 44	31% 23 9 6 5 5 21	<p>1年 女子</p>	<p>1年 男子</p>
	男 222人	水泳 サッカー ピアノ・エレクト 英語 空手 その他	89 39 19 13 12 50	40% 18 9 6 5 22		
2年	女 237人	ピアノ・エレクト 水泳 英語 クラシックバレエ 体操 その他	61 60 16 14 13 73	26 25 7 6 5 31	<p>2年 女子</p>	<p>2年 男子</p>
	男 196人	水泳 サッカー 英語 野球 珠算 空手 その他	69 16 14 13 12 12 60	35% 8 7 7 6 6 31		
3年	女 318人	ピアノ・エレクト 水泳 書道 英語 珠算 その他	73 62 26 22 20 115	23 20 8 7 6 36	<p>3年 女子</p>	<p>3年 男子</p>
	男 285人	水泳 サッカー 野球 空手 珠算 その他	90 40 36 18 15 86	32% 14 13 6 5 30		

4年	女	ピアノ・エレクト 水泳 書道 英語 珠算 クラシックバレエ その他	61 40 26 22 13 13 83	24% 15 10 9 5 5 32	<p>4年 女子</p>	<p>4年 男子</p>
	男	水泳 野球 サッカー 空手 珠算 その他	56 23 20 19 13 87	26 10 9 9 6 40		
5年	女	ピアノ・エレクト 水泳 書道 バスケットボール 珠算 その他	51 38 30 18 11 94	21 16 12 7 5 39	<p>5年 女子</p>	<p>5年 男子</p>
	男	水泳 野球 サッカー 空手 テニス その他	46 43 27 18 18 101	18 17 11 7 7 40		
6年	女	ピアノ・エレクト 水泳 書道 英語 バレーボール その他	49 25 15 11 10 70	27 14 8 6 6 39	<p>6年 女子</p>	<p>6年 男子</p>
	男	野球 水泳 サッカー 英語 空手 その他	24 22 20 12 9 62	16 15 13 8 6 42		

問4の2 週または月あたりの活動日数

月4回(週1回)	1669
月8回(週2回)	582
月12回(週3回)	190
月16回(週4回)	131
月3回(週0.75回)	56
月20回(週5回)	48
月2回(週0.5回)	46
月1回(0.25回)	24
月24回(週6回)	19
月5回	8
月6回	4
月10回	3
月7回	2
月28回	1
延2,783人	



問4の3 活動曜日

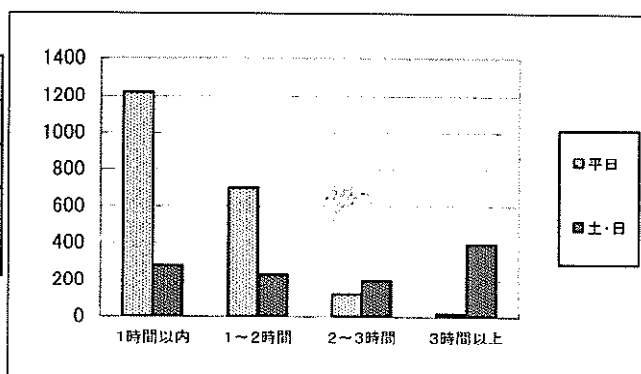
日曜日	574
月曜日	470
火曜日	605
水曜日	656
木曜日	578
金曜日	586
土曜日	950
祝日	95
不定期	3
その他	38

問4の4 活動場所

学校	480
区施設・グラウンド	370
指導者などの自宅	626
民間施設	1094
その他	220
不明	20

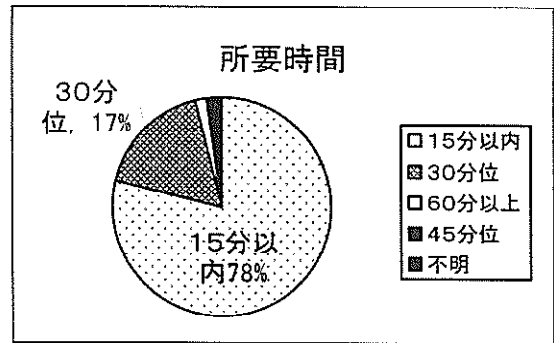
問4の5 一回あたりの活動時間

	平日	土・日
1時間以内	1221	278
1～2時間	698	232
2～3時間	122	198
3時間以上	17	391



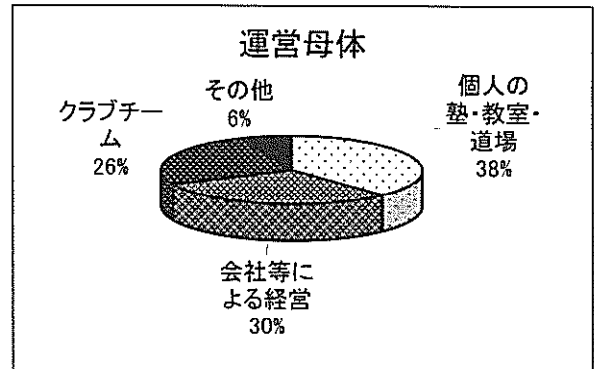
問4の6 活動場所までの所用時間

15分以内	2213
30分位	491
60分以上	46
45分位	44
不明	16



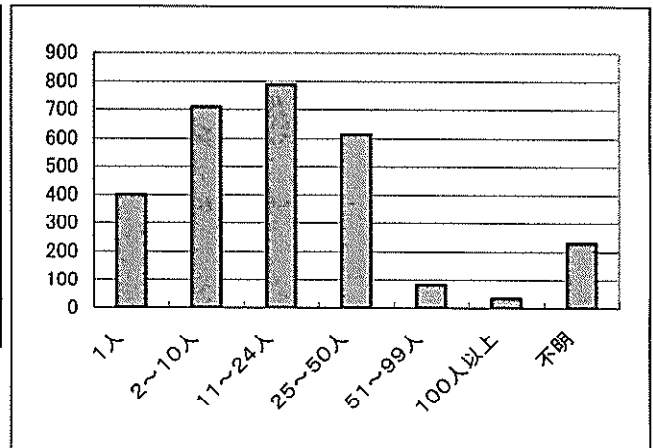
問4の7 運営母体

個人の塾・教室・道場	1050
会社等による経営	840
クラブチーム	709
その他	176
不明	35



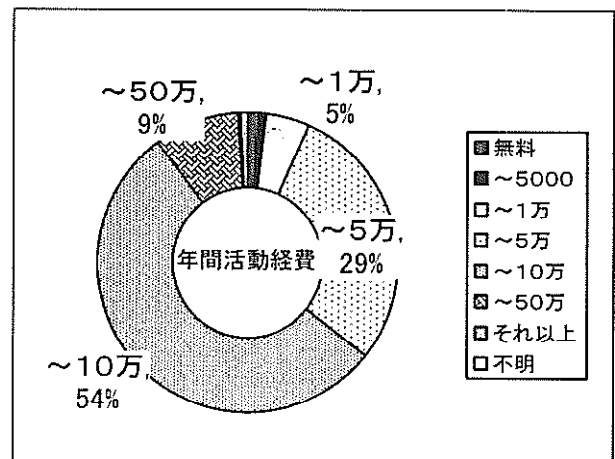
問4の8 活動している人数

1人	401
2~10人	708
11~24人	788
25~50人	614
51~99人	82
100人以上	35
不明	231



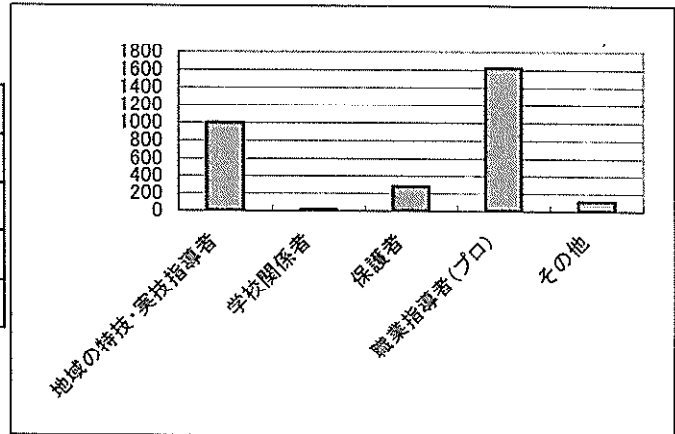
問4の9 年間活動経費

無料	28
~5000	27
~1万	123
~5万	763
~10万	1426
~50万	246
それ以上	3
不明	24



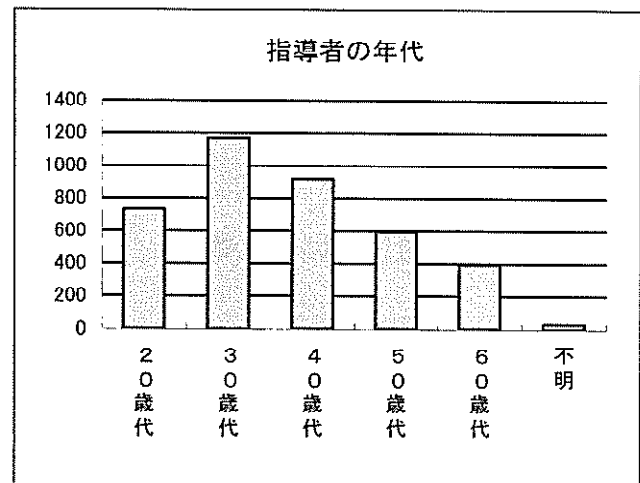
問4の10 指導者

地域の特技・実技指導者	997
学校関係者	21
保護者	281
職業指導者（プロ）	1621
その他	114



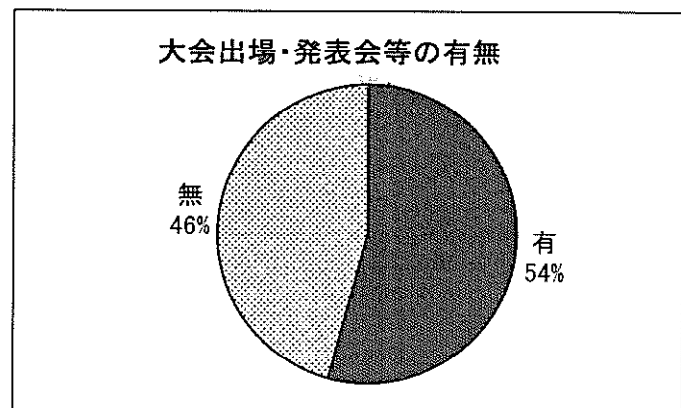
問4の11 指導者の年代

20歳代	736
30歳代	1171
40歳代	919
50歳代	593
60歳代	395
不明	34



問4の12 大会出場、発表会等の有無

有	1524
無	1286



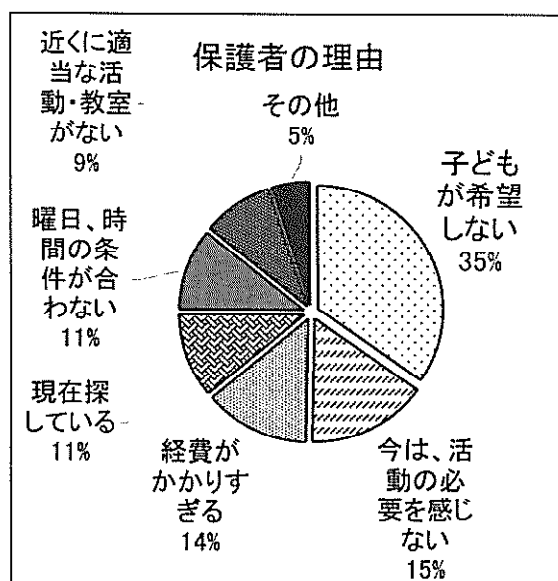
問5 問3で「していない」を選んだ方は、理由を下記から選んでください（複数回答可）

保護者の理由

1	子どもが希望しない	227
2	今は、活動の必要を感じない	101
3	経費がかかりすぎる	89
4	現在探している	74
5	曜日、時間の条件が合わない	70
6	近くに適切な活動・教室がない	60
7	その他	33

その他の自由記載の例

- ・学習塾に通っているため
- ・小学校では大いに遊んでほしいから
- ・家の事情のため
- ・病気のため
- ・なんとなく

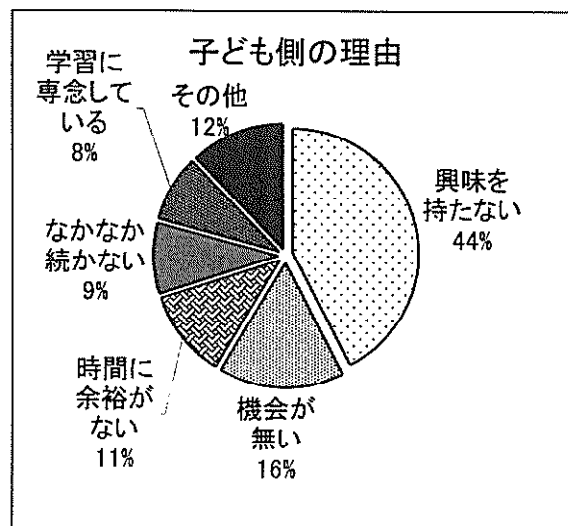


子ども側の理由

1	興味を持たない	214
2	機会が無い	80
3	時間に余裕がない	57
4	なかなか続かない	47
5	学習に専念している	42
6	その他	62

その他の自由記載の例

- ・なかなかやりたいことが見つからない
- ・友達と遊びたいから
- ・父に習うので（ギター）通う必要がない
- ・人数が多く入れない
- ・1人で通う自信が無い
- ・面倒くさい



保護者のみな様へ

子どものスポーツ・文化活動について

・・・アンケート調査のお願い・・・

葛飾区社会教育委員の会議では、これからの葛飾区を支え・築いていく児童の健全な育成のために「身近な生活圏における子どものスポーツ・文化芸術活動の推進施策のあり方について」審議しています。

そこで、その審議の基礎的な資料を得るために、子どもの学校教育外でのスポーツ・文化活動の実態調査を計画しました。つきましては、裏面の調査内容につきましてご回答をいただけますようにご協力をお願いいたします。

なお、ご提出いただいた回答内容は統計的に使用し、調査目的以外には使用いたしません。

平成17年11月9日

葛 飾 区 教 育 委 員 会
葛飾区社会教育委員の会議

・・・記入上の注意・・・

- 1 お子様が現在、学校教育以外で継続的に行っているスポーツ・文化活動、習い事についてご記入ください。
- 2 文化活動とは、音楽、演劇・演芸、舞踊、美術、書道、珠算、短歌、華道、茶道、囲碁、将棋など広く文化系の活動とお考えください。習い事に学習塾などは含みません。
- 3 番号を選んでいただく設問とご記入いただく設問があります。調査票にお名前のご記入は不要です。
- 4 きょうだいの場合、それぞれの調査票でご回答ください。
- 5 ご記入後、11月21日までにお子様を通して学級担任へご提出ください。

*この調査に関するお問い合わせ先

葛飾区教育委員会 生涯学習課 生涯学習推進担当係

担当 齊藤、林 電話 5654-8478・8479

(調 査 項 目)

- 問1 お子さんの学年は【 】年生 問2 性別は【 ア.男、 イ.女 】
- 問3 お子さんは学校教育以外で、継続的に何かスポーツ・文化活動、習い事をしていきますか (○で囲んでください)
ア. している (問4へ)
イ. していない (問5へ)

問4 問3で「している」を選んだ方は、お子様のスポーツ・文化活動、習い事について下記票の問にお答えください (記入例は裏面)

複数回答かまいません		1	2	3	4
1	活動の内容 (種目)				
2	週または月あたりの活動日数	①週 () 回 ②月	①週 () 回 ②月	①週 () 回 ②月	①週 () 回 ②月
3	活動曜日をお書きください				
4	通常の活動場所はどこですか (1つだけ○印) ア.学校 イ.区施設・グラウンド ウ.指導者などの自宅 エ.民間施設 オ.その他 (具体的に書きください)	ア、イ、ウ、エ) オ ()	ア、イ、ウ、エ) オ ()	ア、イ、ウ、エ) オ ()	ア、イ、ウ、エ) オ ()
5	1回あたりの活動時間 (平日、土・日の別にお答えください) ア.1時間以内 イ.1~2時間 ウ.2~3時間 エ.3時間以上	①平日 () ②土・日 ()	①平日 () ②土・日 ()	①平日 () ②土・日 ()	①平日 () ②土・日 ()
6	通常の活動場所までの所要時間はどのくらいですか (1つだけ○印) ア.15分以内 イ.30分位 ウ.45分位 エ.60分以上	ア、イ、ウ、エ)	ア、イ、ウ、エ)	ア、イ、ウ、エ)	ア、イ、ウ、エ)
7	どのような運営母体ですか (1つだけ○印) ア.クラブチーム イ.個人の塾・教室・道場 ウ.会社等による経営 エ.その他 (具体的に書きください)	ア、イ、ウ) エ ()	ア、イ、ウ) エ ()	ア、イ、ウ) エ ()	ア、イ、ウ) エ ()
8	通常一緒に活動している人数をお書きください				
9	1年間で活動にかかる経費はどのくらいですか				
10	活動の指導者はどのような方ですか (あてはまるものに○印) ア.地域の特技・実技指導者 イ.学校関係者 ウ.保護者 エ.職業指導者 (プロ) オ.その他 (具体的に書きください)	ア、イ、ウ、エ) オ ()	ア、イ、ウ、エ) オ ()	ア、イ、ウ、エ) オ ()	ア、イ、ウ、エ) オ ()
11	指導者の年代はどのくらいですか (あてはまるものに○印) ア.20歳代 イ.30歳代 ウ.40歳代 エ.50歳代 オ.60歳以上 カ.不明	ア、イ、ウ) エ、オ、カ)	ア、イ、ウ) エ、オ、カ)	ア、イ、ウ) エ、オ、カ)	ア、イ、ウ) エ、オ、カ)
12	大会出場、発表会等を行っていますか				
13	お子様の活動に関してご意見や要望、感想などがありましたらお書きください				

問5 問3で「していない」を選んだ方は、その理由を下記から選んでください (複数回答可)

(保護者の理由)	1. 今は、活動の必要を感じない 2. 経費がかかりすぎる 3. 近くに適当な活動・教室がない 4. 曜日、時間の条件が合わない 5. 子どもが希望しない 6. 現在探している 7. その他 ()
(子ども側の理由)	1. 興味を持たない 2. 時間に余裕がない 3. 学習に専念している 4. なかなか続かない 5. 機会が無い 6. その他 ()

【ブロック別の人口等】

ブロック	水元 西水元	新宿 金町 東金町	高砂 柴又	亀有・ 青戸	堀切 南綾瀬 お花茶屋	立石 東立石 四つ木 東四つ木	新小岩北 新小岩 奥戸	計
人口 (除く外国人登録者)	47,025	46,884	68,719	55,145	71,430	65,342	72,452	426,997
区立小学校数	5	6	8	6	9	8	7	49
児童数	2,733	2,076	3,418	2,799	3,676	2,961	3,416	21,079
区立中学校数	3	3	3	3	4	5	3	24
生徒数	1,293	1,276	1,193	1,214	1,305	1,521	874	8,676
公立スポーツ施設数	6	4	14	2	15	8	12	61
民間スポーツ施設数	3	15	8	15	7	8	8	64
小中学生のスポーツ団体(体育協会内)	29	40	36	40	48	43	55	291
子ども会 (124)	20	15	14	27	16	22	10	124
子ども会会員 (10,013)	1,161	1,121	1,589	1,952	1,142	2,374	674	10,013
ジュニア・リーダー クラブ員数(64)	14	2	3	9	16	13	7	64

【ブロック別小中学生のスポーツ団体（体育協会内）調査】

16年7月調査

ブロック		水元 西水元	新宿 金町 東金町	高砂 柴又	亀有 青戸	堀切 南綾瀬 お花茶屋	立石 東立石 四つ木 東四つ木	新小岩北 新小岩 奥戸	計
ソフトテニス	小	1			1	2			4
	中	2		1	1	3	1	1	9
バレーボール	小		1	1	1	2			5
	中								0
バドミントン	小	1	2	2		3		1	9
	中								0
剣道	小		5	2	3	3	3	4	20
	中		5	2	3	3	3	4	20
柔道	小	1	2		2	3	5	1	14
	中	1	2		2	3	5	1	14
サッカー	小	2	3	5	3	4	6	3	26
	中	1	1	0	0	1	2	0	5
バスケット	小	3	1	2		4	1		11
	中			1		1	1		3
スポーツ少年団	小		1	2	4		1		8
	中				3				3
空手道	小	1	2	1		1		2	7
	中	1	2	1		1		2	7
少林寺拳法	小		1	1	1				3
	中		1	1	1				3
合気道	小	1						2	3
	中	1						2	3
ソフトボール	小			1	8	5	2	5	21
	中	1	1	1		3		2	8
少年野球	小	10	6	5	3	5	7	17	53
	中	2	3	3	4		4	6	22
ラジオ体操	小		1	4		1	2	2	10
	中								0

【ブロック別子ども会・会員数、KJLC数、子ども会行事数】


ブロック	水元 西水元	新宿 金町 東金町	高砂 柴又	亀有 青戸	堀切 南綾瀬 お花茶屋	立石 東立石 四つ木 東四つ木	新小岩北 新小岩 奥戸	計
子ども会	20	15	14	27	16	22	10	124
子ども会会員	1,161	1,121	1,589	1,952	1,142	2,374	674	10,013
ジュニア・リーダーーク ラブ員数	14	2	3	9	16	13	7	64
こどもまつり	20	15	14	27	16	22	10	124
クリーン作戦	10	12	4	13	7	14	3	63
ラジオ体操	17	15	7	23	8	5	4	79
キャンプ					4	1		5
デイキャンプ	2		2	9	1	5		19
バスハイク	11	11	3	15	6	13	4	63
盆踊り・夏祭り	20	14	12	22	18	14	7	107
ロードレース大会	9	9	9	9	9	11	6	62
運動会・スポーツ大会	24	15	14	28	7	12	6	106
餅つき大会	7	12	6	13	9	11	6	64
クリスマス会	4	2	3	13	8	5	2	37
新春子ども大会	11		3	13	7	16	4	54
お楽しみ会	4		4	3	1	5	1	18
歓送迎会	10	6	5	12	8	11	1	53
資源回収	15	11	4	11	4	3	2	50
バトロール・夜警	7	6		8	4	5		30

平成18年度 葛飾区青少年育成地区委員会事業実施予定一覧

地区名	事業
立石	社明運動、地域パトロール、スポーツフェスティバル、ファミリー運動会、日帰り研修会、少年の主張大会、講演会、合同研修会、地区だより(年3回)
東立石	バスハイク、講演会、社明運動、ラジオ体操会、ロードレースと小運動会、善行会、少年少女レク大会、スポーツフェスティバル、少年の主張大会予選会、地区連絡協議会、ニュースポーツ大会、地区だより(年3回)
東四つ木	社明運動、少年の主張大会予選会、ロードレース大会、文化事業、地区だより(年4回) イベント雪まつり
四つ木	委員研修会、親子バスハイク、地域パトロール、少年の主張大会、スポーツフェスティバル、ロードレース大会、社明運動、地区センターまつり、地区だより(年3回)
堀切	写生コンクール、社明運動、作文コンクール、スポーツフェスティバル、少年の主張大会、ロードレース、役員研修会、地区委員研修会、ニュースポーツ講習会、委員研修会、子どもを守る地域ネットワーク委員会、地区だより(年2回)、小冊子配布(こんなとき)
南綾瀬	社明運動、合同研修会、ウォークラリー大会、スポーツフェスティバル、ロードレース、軽スポーツ普及活動、麻葉撲滅駅頭キャンペーン、美術作品展、講演会、少年の主張大会、委員研修会、地区だより(年2回)
お花茶屋	標語ポスター作成(非行化防止)、講演会、ふるさとまつり、ソフトボール大会、スポーツフェスティバル、少年の主張大会、ロードレースふれあい運動会、委員研修会、地区だより(年2回)
亀有	地域パトロール、スポーツフェスティバル、運動会、少年の主張大会、亀有ふれあいまつり、講演会、ロードレース大会、委員研修旅行、地区だより(年2回)
青戸	社明運動、地域パトロール、こどもまつり、オリエンテーリング、スポーツ講習会、講演会、少年の主張大会、スポーツフェスティバル、なかよし運動会、デイキャンプ、地域交流懇談会、クリスマス会、ドッジボール大会、高学年レクリエーション大会、グランドゴルフ大会、地区センターまつり、地区だより(年2回)、活動速報(年2～3回)
新小岩北	愛のひと声運動、宿泊委員研修会、社明運動、グリーン作戦、スポーツフェスティバル、少年の主張、ふれあい親子運動会ロードレース大会、一日研修会、GOGOスポーツランド、役員研修会、小中学校卒業生激励記念品、地区だより(年4回)
新小岩	夏休み盆踊りパトロール、講演会、ナイスディキャンプ、グリーン作戦、スポーツフェスティバル、少年の主張大会、ロードレース大会、委員研修会、街頭ひと声運動、小松中学校あいさつ運動、地区だより(年2回)
奥戸	スポーツ大会、ロードレース大会、少年の主張大会、スポーツフェスティバル、委員研修会、合同研修会、地域懇談会、奥戸多目的スポーツ広場管理運営、ボランティアカードの発行、地区だより(年3回)
高砂	親子スポーツ大会、スポーツフェスティバル、ロードレース大会、卓球・バドミントン大会、委員研修会、講演会、少年の主張大会、合同研修会、環境浄化運動、まち懇事業参加、地区だより(年3回)
柴又	交通安全教室、社明運動、中学生座談会、スポーツフェスティバル、少年の主張、ロードレース大会、地区フェスティバル、合同研修会、委員研修、地区だより(年2回)
新宿	社明運動、スポーツフェスティバル、少年の主張、ふれあいまつり運動会ロードレース大会、親子座談会、委員研修会、合同研修会、地区だより(年2回)
金町	奉仕活動、交通安全教室、ラジオ体操講習会、親と子のラジオ体操会、社明運動、バスハイク、親と子のスポーツ大会、スポーツフェスティバル、少年の主張、委員研修会、ロードレース大会、児童研修会、環境浄化運動、地区だより(年2回)
東金町	親子ラジオ体操大会、地区内環境調査、レクリエーション大会、スポーツフェスティバル、中学校との健全育成連絡会、少年の主張大会、社明運動、小中学校合同教育地域連絡会、ふれあいフェスティバル、委員研修会、地区だより(随時)
水元	合同委員研修会、野外コンサート、少年野球のつどい、ブロックボートボール大会、グランドゴルフ大会、ふれあいロードレース、環境浄化運動、薬物乱用防止キャンペーン、少年の主張、スポーツフェスティバル、地域パトロール、社明運動、6年生を送る会、地区だより(年2回)
西水元	地域懇談会、地域パトロール、少年の主張大会、スポーツフェスティバル、スポーツ講習会、講演会、ロードレース大会、合同研修、委員研修、地区だより(年2回)

身近な生活圏における子どものスポーツ、文化芸術活動の推進施策のあり方について
(提 言)

平成 18 年 (2006 年) 10 月

第 5 期 葛飾区社会教育委員の会議 
発行 葛飾区教育委員会 生涯学習課
〒124-8555 葛飾区立石 5-13-1 ☎ (5654) 8478